

## (専門分野)

授業科目	精神看護援助技法	講師	看護師	実務経験	単位数
				○	1
学習目標	1.精神看護の基本技法を学び、対象理解および援助に必要な働きかけ方を理解する。				時間数
					15
					学年
					2
					時期
回数	主 題	学 習 内 容		授業方法	講師
1	精神障害の理解と看護の基本	1.精神障害者の理解と看護の考え方 1)精神障害とは 2)精神看護における対象の理解 (1)家族背景と生活歴・生育歴、発達課題 (2)精神状態 (3)セルフケアレベル (4)対人関係の特徴		講義	看護師
2~3		3)回復を促す援助 (1)回復とは (ストレングス、リカバリ) (2)セルフケアへの支援 (SST 含む) (3)セルフマネジメントへの援助 (4)身体的合併症への援助 4)経過に応じた援助 (1)急性期 (2)慢性期 (3)回復期		講義	看護師
4~6		2.精神看護における援助技術 1)接近・接触の技法 (1)精神看護におけるコミュニケーションの特徴 (2)コミュニケーション技法 2)患者-看護師関係の理解 (1)精神看護における患者-看護師関係とは (2)関係構築にあたっての基本的な態度 (3)患者との関わりで起こりうることと対処 (4)関係の振り返り (プロセスレコード) 3)環境の調整 (1)治療的環境 (2)安全管理 4)看護師のメンタルヘルス		講義	看護師
7	患者家族の理解とその援助	1.患者家族の心理 2.家族の負担 3.家族が危機を乗り越えるための援助 1)家族心理教育 2)患者への援助と家族自身の援助の両立 3)社会資源の活用		講義	看護師
8	評価	単位認定試験 (45分)			
評価方法	筆記試験 100点	テキスト	系統看護学講座 精神看護学[1]精神看護の基礎 精神看護学[2]精神看護の展開		